

會社側 主事兼事務部長 竹内十郎氏 造機部長 西牧忠治氏

庶務課長 山崎政男氏

職工代表 山本繁善氏 富川島一氏 中山直常氏 杉田長太郎氏 松若豊吉氏

近藤武一氏

西牧氏 昨日諸君と約した通り美和君に命令して工場長に事情を詳細報告させし書

類も持参させた。尚電報も打った。其返事は今朝電話で来た。昨日皆と話

したあの事柄は一切取り上げられたい。工場長の主旨も傍ると今一度反省

さして見よと言ふのであるが何かだね。今一應熟慮しては。

山崎氏 此不況時にだ。怎樣な事を惹起するぞんと。卿互の不利だから其責を能

く考へて見てはどうか。

職代表同 聴いて戴けたいですか。

山本氏 尤極するとして工場長は何日帰場されるんですか。斯る重大問題を見乍ら。

竹内氏 明日午後三時過ぎは尾道まで帰られる事にならうが。

杉田氏 吾々の要求は全部容れられたいですか。

西牧氏 さうだ。今も言ふ通り此事は突発的な事ではないんじやから。己工場長は此事は

聞いて行かれましたらある。尚私達皆も充分考へたりだから。

山本氏 それでは詮方がない。

杉田氏 皆とうです。返事が何回もあつたらうから吾々代表としては此先を如何にも

たし得ない事だ。

近藤氏 才一回才二回と依然同じであつた事から此室を去つて皆も報告させよう。私達は

何とも回答は出来なないし。又それだけの責任はなないから。

山崎氏 君達は要求でも出せばどうしても通さねばならぬと思つたりいかん。悪いと

思つたら反省して皆の者を押へる様にはなれたいかんと思ふ。

竹内氏 それでは皆さんの代表権は之で消へる訳か。さうするとは。

山本氏 然し工場場の委任状を認めたら以上は團體権をも認め下すた訳もたつた。